



ミュージック・シェアリング「たより」

ミュージック・シェアリング フェスティバル



去る6月20日(土)大阪府にある枚方市総合文化芸術センター(1400席)にて“第5回ミュージック・シェアリング フェスティバル”が開催されました。前回だけが学校の事情により1月、でも例年は6月です。「百聞は一見に如かず」その様子を十分にお伝えすることはできないのが残念。五嶋みどり理事長が真の共生社会を目指してミュージック・シェアリングを設立し、来年度で35周年。元来枚方市民のための会場で近隣の市の施設の子供たちも一緒に、合同コンサート＋スクリーン映像＋五嶋みどりの指揮、演奏＋会場全体で合唱! 関係者も感無量でした。



©S. Suzuki

楽器寄贈

毎日、物価高で悩ましいですね。こんな時のご寄付をお願いするのはとても肩身の狭いことですが、昨年から今年度にかけて、楽器や部品(松ヤニ、肩当てなど)の寄贈も徐々に増え、本当にありがとうございます。

アンケートのご意見

外部評価員制度を導入した結果、アンケートのご意見がとても役に立っています。また、Facebook やX、Instagramへの書き込みもしっかり反映していきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いします。

ボランティアの募集

ボランティアの募集範囲を広げました。新しい試みとして、学生(高・大)大歓迎です。もちろん社会貢献活動の証明書はNPO法人ミュージック・シェアリングより発行いたします。これって、これからの社会で必ず役に立つものになると思います。ちなみにアメリカではこのような“証明書”は進学時のクレジットとなっています。ぜひご応募ください。

【お問い合わせ先 ☎03-6256-9733 ✉info@musicsharing.jp】

7月ニューヨークの写真 出典:EarthCam

7月14日昼頃



7月15日昼頃



ミュージック・シェアリングのHPや各SNSからも詳細をご覧ください。

認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目5-18 半蔵門ハウス601

☎03-6256-9733 📠03-6256-9734 🌐http://www.musicsharing.jp/

✉info@musicsharing.jp ✕@npomusicsharing 📘@npomusicsharing 📷@npomusicsharing

担当者:今村、野本 ※このミュージック・シェアリング便りからの無断掲載はお断りいたします。

助成: 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 公益財団法人CBGMこども財団

協賛: kikkoman UACJ KAO DYNATREK KEIHAN 京阪ホールディングス



ミュージック・シェアリング だより

訪問プログラム2026 [秋]

Music

sharing





皆様、こんにちは。秋のたよりに載せるご挨拶文は早目に準備するように！とミュージック・シェアリングのスタッフに言われたので、実はこのご挨拶は8月1日に書いています。ちょっと早すぎ、、、ですけどね。でも、です。裏表紙に載っている7月のNY(ニューヨーク)の写真を見てください。主にカナダのブリティッシュ・コロンビア州、オンタリオ州、で火事が起こり、今日の時点でまだ発生が続く、延焼し、鎮圧中です。近年特に暑さや乾燥が続く期間が長くなっているため、大規模化・長期化する傾向が指摘されています。結果的に数百万ヘクタールの森林が焼失し、現在も多くの住民が避難しています。私たちも気候変動対策を考えましょう。手取り早いものは何ですか？とAIに尋ねたら、「電気をこまめに消す」「マイ・バッグやマイ・ボトル使用でごみや資源の消費を減らす」ですって。

2026年10月(8月記) 認定NPO法人ミュージック・シェアリング 理事長 五嶋みどり

ギター

楽器紹介

音楽が生まれたのはいつで、どこからきたのでしょうか？みなさんは考えたことがありますか？例えば今から2000年以上前のギリシャでは、すでに弦楽器と管楽器という2つの種類の楽器が演奏されていたそうです。その時に登場した弦楽器が、現在のギターの始まりだとされています。ギターは弦楽器の中でも、指、またはピックで弦を弾くことによって演奏する“撥弦楽器”の仲間です。クラシック音楽、フラメンコのほか、ジャズ、ロック、ポピュラー音楽（フォークソングなど）幅広いジャンルで用いられます。クラシックギター、フラメンコギター、フォークギター、エレキギターなど、演奏する音楽に合ったギターの種類があり、弦の数も、基本的な6本の他に、4本、10本、12本、18本など種類があります。今回みなさんに聴いていただくのは、6本の弦がある「クラシックギター」です。

エレキギター



アンプ



豆知識～ギターと作曲家

ギターと聞いて、みなさんはどんな音楽をイメージしますか？きっとふだん耳にするポップスやフラメンコの印象が強いでしょう。ギターは意外にも、クラシックの作曲家や演奏家たちからも愛された楽器でした。

まず、かの有名な“運命”の作曲者ベートーヴェン（1770-1827）は、「ギターは小さなオーケストラである。」と評価していました。たくさんのピアノ曲を作ったショパン（1810-1849）は「優れたギターの演奏ほど美しいものは他に考えられない。」と言い、“火の鳥”の作曲者ストラヴィンスキー（1882-1971）は、「ギターは音が小さいのではなく、遠くで鳴っているのである。」と、その素晴らしいさを語っています。また、バイオリンの名手であるパガニーニ（1782-1840）は、ギターの演奏方法をバイオリンの演奏に活かしたとも言われています。パガニーニは、旅行の時もギターを持ち歩くほどのギター好きで、ギタリストでもありました。



村治奏一

お父さんの手ほどきでクラシックギターを始め、その後、福田進一氏、鈴木大介氏のもとで勉強をしました。1996年、14歳の時に学生ギター・コンクールで優勝。1997年には、クラシカル・ギター・コンクール、1998年には別の2つのコンクールで続けて優勝しました。1999年よりボストン近郊にある総合芸術高校ウォールナット・ヒル・スクールに留学し、2003年に首席で卒業。同時期に発表したデビューアルバム「シャコンヌ」は、レコード芸術誌の特選盤に選ばれました。以降、様々なコンサートツアーにソリスト（独奏者）として抜擢され、公演を成功させています。

これまでに10枚以上のCDアルバムを発売しているほか、最近では、大きなコンサートホールでの演奏会から、カフェやギャラリーといったお客様との距離が近い空間でのライブ、またインターネットでの配信など、いろいろな場面で活躍しています。

最近では、文章が作れるAI「ChatGPT」（チャット・ジーピーティー）を活用し、自身の音楽やギターの知識を学習させた、分身のようなAI「A.I.村治奏一」を開発。公式サイトで公開しました。最新のテクノロジーを使い、ファンのみなさんとの新しい交流の場を創出しています。

演奏予定曲

「A列車で行こう」〈作曲〉ビリー・ストレイホーン 〈編曲〉ローラン・ディアンス
映画『サウンド・オブ・ミュージック』より「私のお気に入り」〈作曲〉リチャード・ロジャース 〈編曲〉閑喜弘介

Q&A 皆さんから届いた質問に、アーティストが答えてくれました！

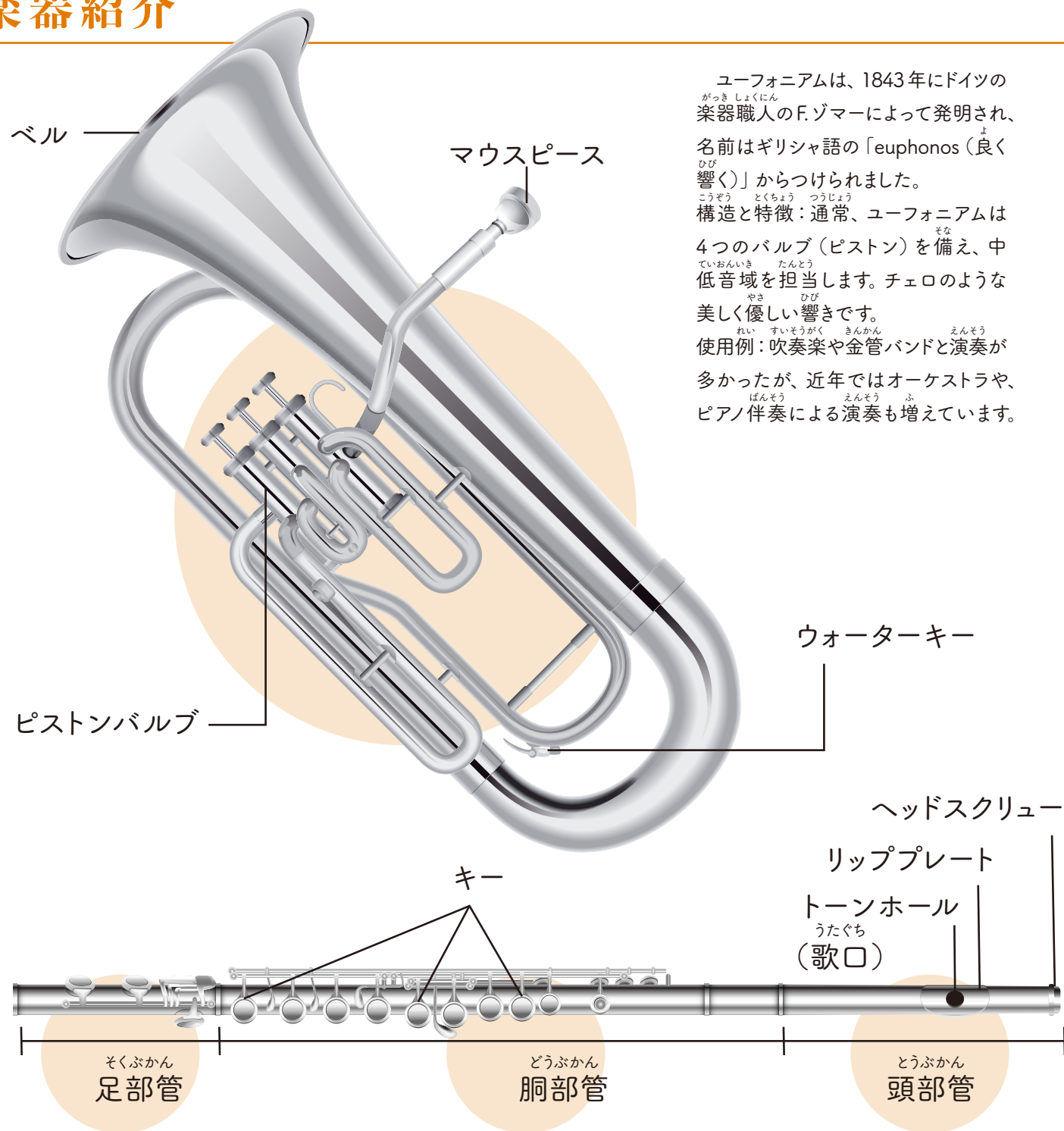


Q1. 違う楽器を演奏してみたいと思うことはありますか。
A. ありますよ！たとえば、エレキギターで、自由に即興演奏（アドリブ）をしてみたいです。クラシックギターとは音の出方や表現の仕方が全く違うので、きっと新しい発見や楽しさがたくさんあると思います。

Q2. ギターのどんなところが好きですか。
A. 右手の指で直接弦に触れて音を出すところ。やさしい音、明るい音、少しさびしい音など、弾き方しだいでいろいろな表情が生まれます。小さな音でも聴き手の心に届くところが、ギターの素晴らしいところだと思っています。

フルート&ユーフォニアム&ピアノ

楽器紹介



ユーフォニアムは、1843年にドイツの楽器職人のF.ゾマーによって発明され、名前はギリシャ語の「euphonos（良く響く）」からつけられました。

構造と特徴：通常、ユーフォニアムは4つのバルブ（ピストン）を備え、中低音域を担当します。チェロのような美しく優しい響きです。

使用例：吹奏楽や金管バンドと演奏が多かったが、近年ではオーケストラや、ピアノ伴奏による演奏も増えています。

今ではフルートは木管楽器の横笛を指しますが、昔は横笛と、縦笛両方の呼び名でした。当初は音程が不安定で演奏も難しい楽器でしたが、ドイツの楽器製作者テオバルト・ベームが大改良し、1847年のパリ万博で、美しい音を奏でるフルートを発表。これが現代のフルートの原型となりました。

演奏予定曲

「口笛吹きと犬」〈作曲〉アーサー・ブライヤー
「もみじ」〈作曲〉岡野貞一 〈作詞〉高野辰之



©Ayane Shindo



©Ayane Shindo



©Ayane Shindo

かわ ごえ ま ゆみ

川越麻弓〔ユーフォニアム〕

幼稚園のころからピアノを習い始め、小学校4年生のとき、学校の吹奏楽部で「ユーフォニアム」という楽器に出会いました。ユーフォニアムの柔らかくて温かい音が大好きになり、そこからずっと楽器を続けています。小学5年生の頃、もっと上手になりたいと思い音楽大学を目指すようになりました。中学、高校も吹奏楽部に入り、大学では東京藝術大学に進学し音楽を専門的に学びました。今はユーフォニアムの演奏活動を行いながら、教える仕事にも取り組んでいます。ユーフォニアムを通して、音楽の楽しさや表現することの喜びを伝えられたら嬉しいです。

渡辺友梨香〔ピアノ〕

4歳でピアノを習い始め、小中学生の頃はソロのコンクールに熱心に取り組んでいました。一方で、吹奏楽部への憧れから「私も誰かと一緒に演奏したい」という気持ちが芽生え、高校は菊里高等学校音楽科へ進学しました。そこで初めて、ヴァイオリン専攻の友人と共演したときの感動は、今も心に深く残っています。そこからアンサンブルの魅力に惹かれ、東京藝術大学進学後は、オーケストラのさまざまな楽器の奏者と共演する機会に恵まれました。現在は、昭和音楽大学で学生と共演する仕事を中心に、CD録音やリサイタルでの共演、自身のソロ・リサイタルなど、幅広く活動しています。

幸賀美奈〔フルート〕

幼稚園の頃、先生が弾いていたピアノを帰ってきて真似をして弾くことが大好きで、昔から歌うことやピアノを弾くことが大好きでした。フルートには小学4年生の頃に出会いました。他の楽器もとても興味があったのですが、フルートの美しい音色に憧れてフルートを始めました。フルートと出会ってからはどんどん好きになり、今まで続けてこれています。中学と高校は部活動を頑張っ、コンクールにも沢山挑戦しました。大学は東京藝術大学に進学し、音楽が大好きな仲間と共に4年間学んできました。現在はソロや室内楽、オーケストラで活動しております。フルートは沢山の音を吹くので、それにつられて私は沢山喋るようになってしまいました。私とたくさんお話ししましょう！



Q&A 皆さんから届いた質問に、アーティストが答えてくれました！

- Q. フルートはとても光っていて金属みたいなのに、どうして木管楽器なんですか。
- A. 幸賀 実は、昔のフルートは木で作られていたため、今はピカピカ光る金属のフルートが多くなっても、今も変わらずリコーダーやクラリネット、サクソと同じ「木管楽器」の仲間です！見た目は金属、中身（仲間）は木管！？なんだか不思議ですよ！笑
- Q. ユーフォニアムは大きいので、持って吹くのは重くて大変そうです。重たい場合の対策はありますか？
- A. 川越 楽器を始めた頃は楽器が重くて大変でしたが、だんだんと慣れてきました！吹奏楽の中で演奏するときは座奏のため、膝の上に「座奏用まくら」、その上に楽器を乗せることで、腕で支える負担を軽くできます。
- Q. 4歳からずっとピアノを弾いて、練習嫌だな、違う楽器がいいな、と思ったことはありますか。
- A. 渡辺 練習が嫌だなと思うことはよくあります。（笑）ピアニストの大変なところは、何といっても他の楽器より音数が多いところ！新しい曲はいつも譜読みが大変だなと思いますが、弾けるようになると、音数が多い分自分でコントロールできる部分も多く、人と一緒に演奏している時は特に大きなやりがいと幸せを感じます。

サクソフーン



楽器紹介

サクソフーン (Saxophone)は1840年代初頭に、ベルギー生まれの楽器製作者アドルフ・サククスが金管楽器の良さも取り入れた木管楽器を目指して発明した楽器で、彼にちなんだ名前がつけられています。ピカピカに光る、円すい管の形も美しく、その音色は艶やかで、管楽器の中では人の声に最も近い楽器とも言われています。

演奏予定曲

「愛の挨拶」 〈作曲〉エドワード・エルガー
「喜歌劇『天国と地獄』より「序曲」 〈作曲〉ジャック・オフエンバック
「カプリッチョ」 〈作曲〉渡部哲哉

スリー

3サクソフーンズ



山本直人 [サクソフーン]

管楽に出会ったのは中学校の吹奏楽部でした。はじめはバスクラリネットという楽器を演奏していました。その後高校生になった時にサクソフーンに変わり、音楽大学で大学院まで勉強しました。サクソフーンには色々な種類があり、高い音が出る楽器から、ソプリロ、ソプラニーノ、ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バス、コントラバスとたくさんの種類があります。よく使われているのは、アルト、テナー、バリトンですが、どのサクソフーンも演奏出来ます。サクソフーンの他にもクラリネットやフルートの演奏もします。たくさんの楽器を練習するのは大変ですが、うまく演奏できるようになった時の喜びは大きく、日々練習を続けています。



向山周作 [サクソフーン]

私がサクソフーンと出会ったのは中学校の吹奏楽部への入部がきっかけでした。体験入部の期間はトロンボーンを吹かせてもらっていましたが、先生から下唇が分厚いという理由でテナーサククスにパート変更になりました。いざサクソフーンを吹いてみると指もわかりやすく、音も出しやすいということもあり、次第に楽器を吹くのに夢中になっていきました。中学3年生のときのソロコンテストに出場した事をきっかけに、もっとサクソフーンを勉強してみたいという気持ちになりました。その後も勉強を続け国立音楽大学に入学し、オーケストラとの共演や新人演奏会への推薦などをしていただきました。現在は東京を拠点にソロ、室内楽、吹奏楽などの演奏活動をしています。



小田島航太 [サクソフーン]

小学生の頃はリコーダー少年、いろんな曲を演奏して遊んでいました。サクソフーンを始めたのは中学生の吹奏楽部がきっかけです。パーツが多くキラキラしているその楽器がカッコいいなと始めました。リコーダーと指遣いが一緒なのですぐにパラパラ吹けました。その後もサクソフーンを続け国立音楽大学に進学し、卒業した後はイギリスでも勉強しました。今はクラシックのサクソフーンを教えながら、演奏活動もしています。

Q&A 皆さんから届いた質問に、アーティストが答えてくれました！



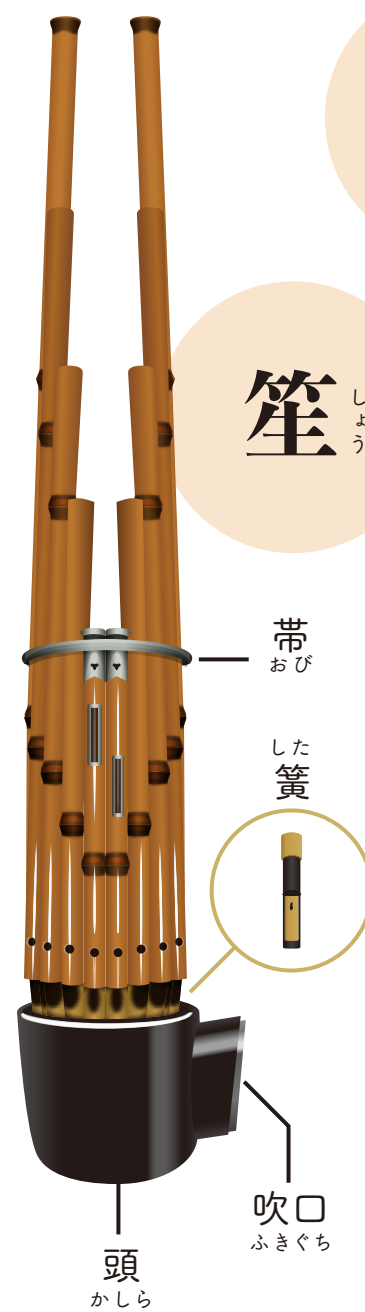
- Q. 山本先生はいろんな楽器を演奏されますが、1番難しい楽器はどれですか。理由も教えてください。
- A. 山本 それぞれ音を出す方法が違うので、難しさも同じではなく、1番は決められません。指使いもトランペットはボタンが3つだけで、1つの指づかいで複数の音を吹き分けます。フルート、クラリネット、サクソフーンはたくさんのキーがあり1つの指づかいに1つの音が出ますが、高い音と低い音で指づかいが変わります。ですから、これらの難関と向き合ってそれらを乗り越えるためにたくさん練習をします。
- Q. 中学3年生でソロコンテストに出場したとき、緊張しましたか。どうしたら緊張に勝てますか。
- A. 向山 ソロコンテストに出場した時は、毎日朝練をして、学校の授業以外はずっと練習。「これだけ練習したんだから大丈夫！」と自信を持って本番に臨むことができ、あまり緊張しませんでした。緊張に「勝とう」ではなく、「楽しもう」と考えた方が良いかもしれませんね。口で言うのは簡単ですが、そのためにはやはり「練習と努力」が必要だと思います。しっかり準備して緊張を楽しむ、これが秘訣。だと僕は思います。
- Q. 以前自衛隊の音楽隊に所属されていたそうですが、1番大変だったことはなんですか。
- A. 小田島 いざという時のために体をきたえたり、装備の使い方を学ぶ訓練と、式典や儀式での演奏や自衛隊の仲間への演奏、そして地域や学校、病院などでみんなを元気にする演奏などを行っています。1番大変だったことは、山にこもる訓練があったのですが、(もちろん演奏もしました)10日間もお風呂に入れなかったことです。

雅 楽

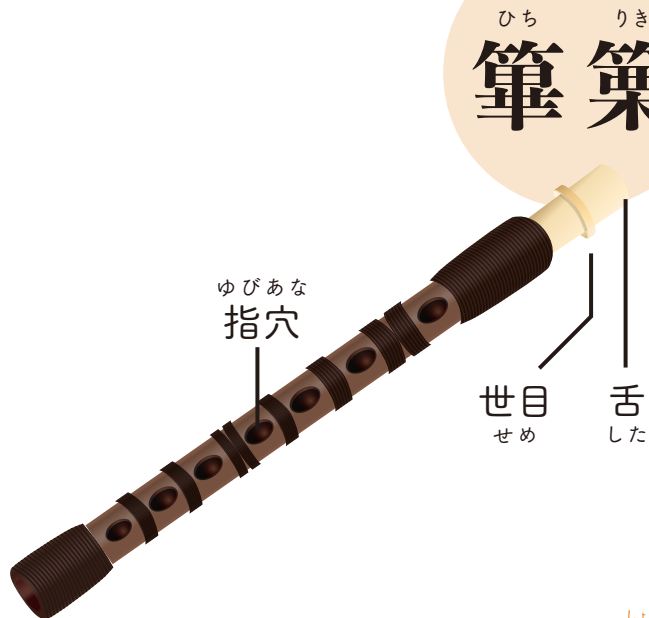
龍 笛



笙



篳 篥



楽器紹介

毎年お正月や、結婚式などのおめでたい時になると耳にするあの、ぶお～～～ん…という独特な音楽。ゆったりとしていながら、しゃきっとさせてくれるようなあの曲は『雅楽』といわれるジャンルの音楽です。雅楽は1300年くらい昔から現在に至るまで、日本で伝承されています。儀式のなかで、また天皇や貴族の楽しみとして、演奏されてきました。雅楽には、大陸から伝えられた音楽や舞と、日本で創られた音楽や舞の両方が含まれています。それらが長い年月を経てまとめられ、日本独自のものとなりました。

雅楽は、3種類の管楽器と2種類の絃楽器、そして3種類の打楽器で演奏します。このスタイルを「三管両絃三鼓」と呼び、様々な自然の素材を組み合わせた楽器は、それぞれ独特な音色がします。今回はそのうちの2つの管楽器を演奏します。

豆知識～天上の音楽「雅楽」

みなさんが知っている十円硬貨。その表面に描かれている、京都にある平等院鳳凰堂は、約960年前に建てられた国宝です。そのお堂の天井近くの壁には、たくさんの菩薩様が雅楽の楽器を持って飛んでいる様子を表した「雲中供養菩薩像」があります。「阿弥陀經」というお経では、極楽(天国)のことを「美しい天の音楽が流れる場所」と表していました。昔の人は、雅楽の音を聴きながら極楽を想像していたのかもしれません。

演奏予定曲

唐楽「越殿楽(えてんらく)」、「春鶯囀遊声(しゅんのうでんゆうせい)」

野護元〔龍笛〕



10歳の時にCDで雅楽を聴き、とても面白い音楽だな、自分も楽器を吹いてみたいと思い11歳から龍笛を手にして習い始めました。すっかり雅楽が大好きになってしまい、東京藝術大学に進学し雅楽を専門的に勉強しました。大学では龍笛のほかに、舞、歌、琵琶の演奏なども勉強しました。卒業後は龍笛をはじめ、舞、琵琶でも舞台に立つようになりました。練習することが多くとても大変ですが、様々な楽器や舞に触れる中で雅楽の演奏の面白さをより深く感じる事ができています。今は伶楽舎に所属して国内のみならず海外でも演奏をしています。海外の方にも日本の文化を紹介できることがとても嬉しいです。

八槻純子〔笙〕



子どもの頃から音楽が大好きでお家にあった楽器を見つけ、その楽器の形がとてもきれいだったので演奏してみたいと思い楽器を習いはじめました。練習しているうちに演奏することがどんどん好きになり、とても楽しかったのもっと楽器の練習をたくさんしたいと思い大学で勉強をしました。卒業してからは、雅楽を演奏する「東京楽所(とうきょうがくそ)」の一員として色々な国や日本各地で沢山の演奏をしています。雅楽は日本の音楽のなかで一番古い音楽で長い歴史があるので、沢山のの人に聴いてもらいたいです。

瀬瀬拓也〔龍笛〕



小さな時から横笛に興味があり、10歳の夏に初めて龍笛に出会いました。笛を楽しく吹いて過ごしていると、東京藝術大学という雅楽を専門に学べる場所を知りました。東京藝術大学に入学して、雅楽の様々なことを学びました。雅楽教室や演奏会を通して雅楽の面白さに気づいてもらえるよう頑張っています。いまは日本だけでなく世界中を舞台に演奏をしながら、龍笛だけでなく、雅楽そして日本の文化を世界に向けて紹介しています。

Q&A 皆さんから届いた質問に、アーティストが答えてくれました！



Q. 舞や琵琶もされるとのことですが、訪問プログラムで見ることができますか。

A. 野 今回は人数の都合で舞や琵琶を演奏することは出来ないのですが、興味のある方は雅楽の大規模な演奏会等でお楽しみいただけたらなと思っています。

Q. 笙の練習はどのようなことをするのですか。笙の演奏で1番難しいことはなんですか。

A. 八槻 笙の練習は、まず「唱歌」と言う旋律やリズムを覚えるための歌から始め、曲をあらかじめ覚えてから楽器を吹きます。笙は、息を「はく」ときも「すう」ときも音が出るので、どちらの息でも、同じ強さ、同じ長さで吹くこと、また、息を切らず、なめらかに入れかえることが大切で、それらが難しいです。

Q. どのような経緯で10歳の夏に龍笛と出会ったのですか。わたしはミュージック・シェアリングが来るまで雅楽と出会いませんでした。

A. 瀬瀬 子供の頃に家の近くで龍笛を教えてくれる教室がありました。前から何か笛を吹いてみたいと思っていた自分にはぴったりだと思い、その教室に通うようになりました。それが雅楽との出会いです。

Q. 皆さん珍しい苗字ですが、雅楽奏者の方は珍しい苗字の方が多いいですか。

A. 全員 名字の珍しい3人がたまたま揃いましたが珍しい名字でない方もいらっしゃいます。中村さんという名字の方が雅楽演奏家に多い気がします。